

舌部分切除を受けられる方へ

年月日	入院日	手術日		術後1日目	2日目～	食事開始後～	退院
		術前	術後				
目標	<input type="checkbox"/> 手術に必要な物品の準備ができる <input type="checkbox"/> 心身ともに安定して手術に臨める	<input type="checkbox"/> 手術部位が分かる <input type="checkbox"/> 看護師と時間通りに手術室に向かうことができる	<input type="checkbox"/> 苦痛な症状があるときには看護師に伝えることができる	<input type="checkbox"/> 苦痛な症状があるときには看護師に伝えることができる <input type="checkbox"/> 口、または鼻の管から必要な栄養や水分を取ることが出来る <input type="checkbox"/> 口腔内をきれいにすることができる		<input type="checkbox"/> 苦痛な症状があるときは看護師に伝えることができる <input type="checkbox"/> 口から食事を取ることができる <input type="checkbox"/> 口腔内をきれいにすることができる	<input type="checkbox"/> 退院後の生活の注意点がわかる
薬剤	現在飲んでいるお薬をお預かりします 痛みが強いとき、眠れない時はお薬を使うことができます		痛みが強いとき、眠れない時はお薬を使うことができます				
点滴		午前10時以降の手術の場合、手術前に点滴があります	栄養・水分を補給するため点滴をします 術後に抗生剤の点滴をします				
検温	1日1回測定します	手術室へ向かう前に測定します 起床後、体重を測って看護師に教えてください	術後は頻回に測定します 全身状態の観察のための機器がついています	1日3回測定します	1日2回測定します		
検査	血液検査があります			血液検査があります	必要に応じて血液検査があります		
安静度	活動の制限はありません	術衣に着替えますので、お部屋でお待ちください	ベッド上安静になります 看護師がベッド上で定期的に体の向きを変えます 手足は動かしても構いません	医師の許可が出たら歩行できます 合併症予防のために積極的に歩きましょう			
治療			酸素をしています 止血のために被覆材が貼られている場合があります				
食事	夕食以降は食べるできません 水かお茶は飲むことができます	飲水は 午前手術の場合：朝6時まで 午後手術の場合：朝9時まで 飲水できるのはお水・お茶のみです		栄養の管が入る場合（経管栄養） 創の安静のため、鼻から胃にかけて管を挿入します 1日3回栄養剤の注入を行います 医師が創部の状態をみて、飲水テストを行います むせ等なければ飲水や軟らかい形態の食事を開始します 食事摂取量によって点滴は終了します 病院食以外は食べないでください		創部の状態をみて飲水や軟らかい形態の食事を開始します 病院食以外は食べないでください	必要に応じて栄養指導を行います
排泄			尿の管が入ってきます 排便はベッド上になります	尿の管を抜いてトイレに行くことができます			
清潔	入浴して爪を切ってください 化粧・マニキュアを落としてください	起床後洗面をして、男性の方は髭剃りをしてください 化粧はしないでください		看護師が体を拭いて着替えをします うがい・菌磨きをします 創の部分は直接触らないようにし、歯は歯ブラシで、頬や舌はスポンジブラシできれいにしましょう 指示に従ってうがいをしましょう 必要に応じてうがい薬が処方されます	医師の許可があり、体調等に問題なければシャワー浴、入浴ができます		
備考	入院、手術オリエンテーションをします 口腔外科、麻酔科、必要に応じてリハビリテーション科の診察があります 手術・輸血・麻酔の同意書を看護師にお渡しください 手術に必要な物品を確認します (T字帯：1枚、スポンジブラシ)	ご家族は手術時間の1時間前には病室にお越しください	ご家族の方には、院内で使用できる受信専用のPHSをお渡しします。手術中は必ず院内にいてください。手術終了後、医師より手術内容を説明します。 ◇手術後はGICU病棟に入室します	◇一般病棟に戻ります			退院が決まり次第、退院後の生活の注意点について説明します